

科目名		担当教員名	学期
リーダーシップ開発と人材マネジメント Leadership Development and Talent Management		磯村 和人	後期
目的	授業の目的は、職場においてどのようにリーダーシップを効果的に発揮するか、また、その能力を高めながら、どのようにキャリアをデザインしていくか、を考えることにある。		
概要	<p>授業は、以下のように、2部で構成される。</p> <p>第1部では、組織におけるリーダーの行動と役割を分析するなかで、どのような能力がリーダーとして求められるかを明らかにする。それを踏まえ、リーダーシップ開発の方法について考える。</p> <p>第2部では、人材がもつ能力を育成し、活用するために採用されている人事制度を中心とする経営慣行について検討する。そのなかで、自らの能力をどのように活用していくことがキャリア形成上の重要になるかを論じる。</p>		
到達目標	<p>リーダーの行動や役割を理解することで、リーダーとして求められる能力をどのように開発していくか、自らの考えをまとめる。</p> <p>人材マネジメントに関わる経営慣行が組織全体とどのように整合しているかを分析していくなかで、組織とどのような関係を形成するか、キャリアをどのようにデザインしていくか、自らの考えをまとめる。</p>		
成績評価の基準と方法	プレゼンテーション2回(25%×2=50%)、レポート(25%)、ディスカッションへの参加度(25%)によって評価する。各評価基準については、イントロダクションで詳細に説明する。プレゼンテーション、レポートに対しては、適時、フィードバックを行う。		
履修条件	プレゼンテーション、ディスカッションに対して意欲的に取り組むこと。		
授業計画			
第1週	<p>イントロダクション</p> <p>授業の進め方と基本となる考え方について説明する。また、キャリア・デザインを考えるために、セルフアセスメントを実施する。</p>		
第2週	<p>インタビューの方法を学ぶ</p> <p>インタビューの考え方を理解した上で、参加者同士で実習を行う。</p>		
第3週	<p>リーダーの行動と役割</p> <p>職場のリーダーにおける活動パターンと仕事上の役割について考える。</p>		
第4週	<p>リーダーの多様性とタイプ</p> <p>リーダーの多様性を生み出す要因について分析し、リーダーのタイプについて論じる。</p>		
第5週	<p>リーダーの動機づけとリーダーシップ・スタイル</p> <p>業績を高める動機について考察し、その効果を行動スタイルとの関係について考える。</p>		
第6週	<p>リーダーの直面する諸問題</p> <p>新任マネジャーの苦悩、多忙への対処、権力の喪失、リーダーの交代など、リーダーが直面する問題について考える。</p>		

第7週	リーダーのスキルとリーダーシップ開発 リーダーに求められるスキルについて論じ、その育成方法について考える。
第8週	プレゼンテーション 第1回 職場におけるリーダーの具体的な行動と役割について報告を行い、ディスカッションする。
第9週	採用戦略 事例の分析を通じて、人材採用についての考え方について議論する。
第10週	育成戦略 具体的な事例に基づいて、コーチング、メンタリングなどの人材育成の具体的な方法について論じる。
第11週	評価の方法 目標管理制度（MBO）、360度評価、グループ評価などについて考える。
第12週	報酬システム 事例研究に基づいて、報酬システムのあり方について議論する。
第13週	キャリア・デザイン 組織で働く人々のモチベーションやロイヤリティを論じていくなかで、キャリア・デザインに対する考え方をまとめていく。
第14週	プレゼンテーション 第2回 キャリアをどのように転換し、デザインしていくかを考える題材として、インタビューを実施していただき、その内容と分析結果を報告してもらった上で、全体でディスカッションする。
第15週	全体のまとめ→ゲストスピーカーの招聘を行う可能性もある。受講生と相談の上で、調整を行う。
テキスト 参考書等	<p>【テキスト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『マネジャーの仕事』ヘンリー・ミンツバーグ著（白桃書房、1993年） ・『隠れた人材価値』チャールズ・オライリー、ジェフリー・フェファー著（翔泳社、2002年） <p>【参考書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『リーダーシップ論』ジョン・コッター著（ダイヤモンド社、1999年） ・『オーラル・ヒストリー入門』御厨貴編（岩波書店、2007年）
その他 特記事項	参加者の人数などを考慮して、プレゼンテーションを行ってもらった週、全体の予定は変更される。報告者の都合を勘案し、スケジュールは弾力的に調整される。